

「新しい学びの姿の創造」に向けた取組事例

【学校全体の感染予防策】

- ・分散登校やマスク・除菌水入りスプレーボトルの配布、フェイスシールドの準備、検温、エレベータ人数制限、窓換気、広い教室の使用などの対策の実施
- ・学校独自の感染防止ガイドライン策定や、行政と連携した掲示物の制作

【対面授業を実施する上での工夫】

- ・講義形式の授業については、4月以降のノウハウを活かして、**遠隔授業の継続**や、予習・復習用教材として**オンデマンド型のコンテンツを提供**
- ・授業前・中・後の手洗い・消毒・換気
- ・「3密」防止のため体育館を教室として活用し、大型スクリーンを使用

【生徒への支援】

- ・新たな就活スタイルに対応し**オンラインによる面接指導**や**就職説明会**を実施
- ・電話やWeb会議による**心身の健康管理**や、奨学金など**生活面の相談**を実施
- ・通信環境が万全でない生徒には校内での視聴を推奨
- ・入国できない留学生に可能な範囲で遠隔授業を実施

【実習科目の工夫（分野別）】

- ・オンラインと対面の2グループにわけると、**受講者数に応じた授業形態の実施**（情報）
- ・看護援助の実習では**フェイスシールドを着用**（看護）
- ・実習では**専門職役、患者役**ともに**フェイスシールドを着用**し医療機関と同様、**間仕切りを使用**（リハビリ）
- ・シェービング、ネイル等の実習では相手との距離が近い**ためフェイスシールドを着用**（理美容）
- ・換気システムを活用した**空気の入れ替え**や**コックコート**の**毎日の洗濯**などにより調理実習を実施（調理）
- ・予習動画を踏まえ実習で生徒が介護者、利用者役を演じ**撮影した動画で体の使い方・安全性を確認**（介護）
- ・**キーボードやマウス**を各自持参するか学校が貸与し、**共有しないよう配慮**（商業実務）
- ・**事前に動画で予習**した上で**実習科目を行う**ことで説明時間を減らし**裁縫などの点検・実習時間を充実**（服飾）
- ・**動物に触れる実習は維持しつつチーム数を削減しローテーション**で実施（動物看護）
- ・**ペアワーク**では**生徒間の距離を確保**（外国語）